MITSUBISHI

9504R588HD8003

ダクト用換気扇〈二部屋用低騒音プラスチックボディタイプ〉

形　名

VD-10ZFC2（浴室・トイレ・洗面所用）

取扱説明書

お客さま用

もくじ

ページ

この製品の運転はコントロールスイッチで行います。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

1. 安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

●表示と図記号の意味は、次のとおりになっています。

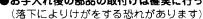
表示	意味	表示	意味
⚠警告	誤った取扱をしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	⚠注意	誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

図記号	意味	図記号	意味	図記号	意味
⃠	禁　止		水場での使用禁止		分解禁止
●	指示に従い必ず行う	●	アース線接続		

⚠警告

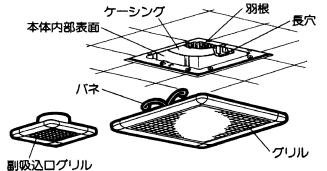
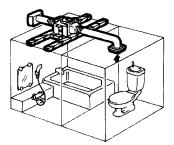
	●内釜式風呂を据付けた浴室では使用しないでください。 （排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります）
	●どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わないでください。 （火災・感電・けがの原因となります） 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
	●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。 （ショートや感電の恐れがあります）
	●アースの必要な場合はアースを確実に取付けてください。 （故障や漏電のときに感電することがあります） アースの取付けは販売店にご相談ください。
	●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。 （感電やけがをすることがあります）

⚠注意

	●浴室内に壁スイッチを設けないでください。 （感電の恐れがあります） ●直接炎のあたる場所や油煙・有機溶剤のある場所には金属製以外の換気扇を使用しないでください。 （火災の恐れがあります） ●交流100V以外では使用しないでください。 （火災や感電の原因になります）
	●電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。 （誤った工事は、感電や火災の恐れがあります） ●お手入れ後の部品の取付けは確実に行ってください。 （落下によりけがをする恐れがあります） ●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。 （絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります）

1．安全のために必ず守ること つづき

お願い

●**高温（40℃以上）になるところに取付けられていないか確認してください。**
（高温では、湿度ヒューズが溶断して使えなくなります）
●**スプレーをかけないでください。**
（グリルが破損することがあります）
●**浴室など湿気の多い場所ではグリルから水滴が落ちることがありますが、滴下する場所を避けてご使用ください。**
●**浴室と他の部屋で使用する場合は本体が必ず浴室に取付けられているか確認してください。**

2．各部のなまえ

3．使用方法

システム部材のコントロールスイッチまたは市販の埋込スイッチで操作します。

システム部材のコントロールスイッチ

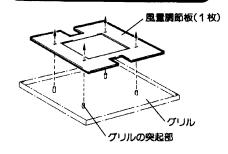
■換気するとき
右側を押すとランプが点灯し、運転を開始します。

■止めるとき
左側を押すとランプが消灯し、運転を停止します。

3．使用方法 つづき

上手な使いかた

●入浴後、湯を落とすか浴槽に「ふた」をして約3時間換気扇を運転し、浴室を乾燥させます。
……結露・カビの発生を抑制して浴室保全に役立ちます。

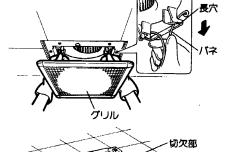
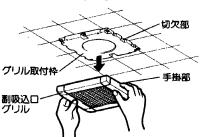
本体側と副吸込側の風量割合

●本体グリルの風量調節板は、工場出荷時、本体風量：副吸込口風量の風量割合は約2：1です。（風量調節板を取外しての使用はできません。）

4．お手入れのしかた

グリルや羽根にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

お手入れの際は……●必ず分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。換気扇に通電された状態でお手入れをしないでください。
●指などけがをしないようゴム手袋の着用をおすすめします。

グリルを外します

本体側

●グリルを両手で少しさげ、バネを持って本体内部の長穴から外します。

副吸込口側

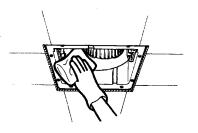
●副吸込口グリルの両側の手掛部を持って下へ引きグリル取付枠から外します。

汚れを取ります

●グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
●グリルを外した本体内部表面の汚れは薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。

4. お手入れのしかた つづき

グリルを取付けます

本体側

- バネをつまんで長穴に差込みグリルを軽く押し上げ天井板に密着させます。

お願い

- **風量調節板を外した場合は必ず元通りに取付けてください。**

副吸込口側

- 副吸込口グリルの手掛部をグリル取付枠の切欠部に合わせてはめ込みます。

お願い	●お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。 （シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤）

5. 仕様

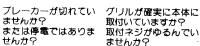
形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)	質量 (kg)
VD-10ZFC2	100	50	15	120	33	1.9
		60	17	120	33	

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実取付状態では反響音等を含むためこれよりも高くなります。

6. 修理を依頼される前に

このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても羽根が回転しない。	運転中に異常音や振動がある。	グリルが外れかけている。（傾いている）
ブレーカーが切れていませんか？ または停電ではありませんか？	グリルが確実に本体に取付いていますか？ 取付ネジがゆるんでいませんか？	グリルのバネに不具合はありませんか？

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

費用については販売店とご相談ください。

7. アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談窓口）にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

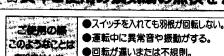
愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を！

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形名	
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ店名 （住所） （電話番号）	（　　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
（材質名は主材料にISO規定の略号を使用）

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111